



東彼杵町立彼杵小学校 学校だより

校訓：「強く 正しく 朗らかに」

学校教育目標：「ふるさとに愛着を持ち、心豊かにたくましく生きる彼杵っ子」

今年の合い言葉 「よく学び よく遊べ」

令和4年5月23日

NO. 9

校長 白水 聡

縦割り活動のスタート



左の写真は5月16日の縦割り班の顔合わせ会の様子です。6年生を中心に、各班で自己紹介を行ったり、リーダーの紹介を行ったりしています。今後は、縦割り遊びを定期的に行って、つながりを深めていきます。

縦のつながりは社会性を育てます。私も子どもの頃は近所のお兄さんとこま回しや缶蹴りをしてよく遊んだのを思い出しますが、その上下関係は鉄の掟のような雰囲気がありました。(笑)でも、いざというときには助けてもらったり、お手本を示してくれたりして、頼りになる存在だったような気がします。

本校の縦割り活動でも、上級生が下級生に優しく接する姿が数多く見られることでしょう。それは、次代のよきリーダーを育てることにもつながる、たいへん意義深いものだと思います。

スポーツテスト

5月18日、スポーツテストが行われました。コロナ禍ということもあり、本年度の実施は4年生以上です。

種目は8種目あり、右の写真は長座体前屈の様子です。長年、体の柔軟性は、長崎県の課題の一つだと言われてきました。そこで、体育の準備運動に「ジャックナイフストレッチ」と呼ばれる動きを取り入れたりしながら強化を図ってきました。けがの防止にもつながりますので、ご家庭でもぜひお風呂上がりなどに、柔軟体操に取り組まれてはいかがでしょうか。

学力のみならず、体力も伸ばしていきたいですね。



楽しかった「そのぎ茶市」



3年ぶりの開催ということで、子どもたちも楽しみにしていたようです。いきいきと茶市を見学する子どもたちの姿が見られました。

左の写真は3年生が総合的な学習の一環で、インタビューしている様子です。お茶の種類や値段、おすすめの商品などを質問してメモしています。

せっかくの機会ですので、買い物体験としておみやげを買って帰ってきた子もいました。お菓子やカステラ、お椀などを買ったと嬉しそうな笑顔で話してくれました。

茶市の開催は、子どもたちにとっても楽しい思い出になったようでした。ご家族でも楽しまれたことでしょうか。みんなで茶市に行ったという思い出は、きっと子どもたちの心に刻まれます。

これも地域のよさを知る、貴重な「ふるさと教育」の一つだと感じました。

また、東彼杵中の生徒さんがボランティアでゴミ拾いをしてくれたそうです。すばらしい！！